

## 市長のタウンミーティング 加積地区

(敬称略)

	開催日時	令和元年11月15日(金) 19:00～21:10
	会場	農村環境改善センター
	参加人数	106名
	開会挨拶書記	加積地域振興会長 水口 富代明 栗林 侑宏

### 市政への提案、意見

番号	地区名	項目	内容
1	加積	財政健全化	人件費より物件費と社会保障費が大きい。スクラップの徹底を。市民感覚でいえば貯金がないのはやりくりの問題。気を付けて運営を。貯金のための行財政改革と言われたいように。
2	加積	産科構想	病院経営の将来性を考えてほしい。産科が全国的にも減っており、かつ産む人口も減っている。近隣市町村も加えて広域での支援体制を構築できないものか。
3	加積	住民自治	市長は、よく情報を市民に開示する。その一つがこのようなタウンミーティングだと思う。議会をよく市民の声を聴くとあるが、今は全くなってない。市民ももっと行政、議会に関心を持つようにと私は思っている。
4	加積	市職員の給料カット	なぜ、職員、特に若者の給料をカットしなければならなかったのか。若者が、市のために働こうとして入ったのに、給料カットさせるということは、私はおかしいと思う。今後職員を削減し、人件費を下げることは望ましいかもしれないが、賃金カットには繋がらないようにはしていただきたいと思う。
5	加積	公共施設	使用料の見直しも大事であるが、市外と市内、地元とで差をつけてもいいのではないかと。ほかにもそうしているところは聞いたことがある。活用しやすいように検討いただきたい。
6	加積	教育環境	重要な書類をまとめ、保管し次の世代に繋げることは市立図書館の大きな役割だと思う。これらの大事な担い手としての図書館職員には「優れ者」になってほしいと思う。
7	加積	行財政改革	市長の話の話を聞いていると先行きが暗い。使用料の値上げとか、削減とか、少子化高齢化など。ここはひとつ前向きな話をしてほしい。市長の公約の婦人科や企業の誘致など、誘致ができれば雇用が増え、財源も増える。
8	加積	教育環境	清流小学校前の道路について、現在は子供たちが安心して通学できる環境ではないと思う。大型バスやスクールバスが乗り入れできるような手立てについて今後の見通しを聞かせてほしい。
9	加積	公共施設	労災病院横の敷地について、当初の土地取得時の利用計画とは変わってきている。今後の利用計画、その見通しをお聞かせいただきたい。
10	加積	公共施設	吉島市営住宅跡地の早期整備と通学路整備の今後について伺いたい。

その他に6件のご意見あり

令和元年度 市長のタウンミーティング実施報告書

地区名	加積地区	日時	11月15日(金) 19時00分より 21時10分まで		参加者数	106名
会場名	加積公民館	司会	企画政策課 上田 哲也	書記	財政課 栗林 侑宏	
市側の出席者	市長 村椿 晃 副市長 四十万 隆一 教育長 畠山 敏一 各部長ほか	地区からの 主な参加者	地区振興会長、各種団体関係者ほか			

1. あいさつ

加積地域振興会 会長 水口 富代明

2. 市長談話

市長 村椿 晃

- ① 「行財政改革の推進」について
  - 人口推移・推計・市の目標について
  - 財政状況について
  - 財政健全化計画について
    - ・公共施設の再編及び使用料の見直しについて
    - ・職員数の削減について
  - 産科構想の中止について
- ② 「魚津市総合計画の策定」について
  - 特定政策分野における取組について
    - ・子育て支援
    - ・教育環境の充実
    - ・観光振興
    - ・産業振興
    - ・魅力的なまちづくり
  - 人口減少・高齢社会対策について
    - ・移住・定住の促進
    - ・健康づくりの推進
    - ・誰もが暮らしやすいまちづくりの推進
  - 市民意識調査の結果について
  - 地域づくりの経過と各地区における事業について
  - 次期総合計画の策定について

### 3. 意見交換（地区からの提言・提案等について）

#### ◆「行財政改革の推進」について

##### ○市の財政状況について

産科断念で財政状況が明るみになったことはいいこと。一時は除雪のため、学校建設のため等言われたが、今回の説明で皆さん納得されたと思う。

新たな事業をするとき、スクラップ&ビルドと言われているが、スクラップをどれ行ったか？それが見えない。基金の取り崩しについても新規事業と同額ではないか。また行財政改革推進委員会とはどのようなやり取りをしたのか。

他市と比べても職員は多くない。来年度以降の予算に職員の賃金カット分は含まれていないか。2月に給与カットを示したが、何を根拠にそうしたのか。率の根拠は。職員に事前に説明したのか。予算が足りなかったというが、予算措置された後では。浮いた5000万貯金に回ったのでは。10月には翌年度の給与カットを打診されたそうだが、行財政委員会に諮ったのか、それなら人件費削減計画に載っているはずだが示されていない。

市長の言われた通り、人件費より物件費と社会保障費が大きい。スクラップの徹底を。市民感覚でいえば貯金がないのはやりくりの問題。気を付けて運営を。貯金のための行財政改革と言われないように。予算額169億8千万円に対して基本的な収入が110億円ということですが、その差額はどのような財源で賄われているのでしょうか。

（村椿市長）

スクラップ&ビルドを徹底していくことはその通りだと思います。今まで「スクラップ」の部分弱かったことは私も思います。もっとやっていかなければならないと思っております。

給与カットの件で、行財政審議会で議論されたかとのことですが、委員会のなかではより厳しい意見も出ましたが、給与の問題は職員組合と交渉をしていかなければならないため、その審議会の中で了承を得たわけではありません。来年度の予算を組むうえでまだ足りない部分については、協力してもらえないだろうか、職員組合に打診はしました。

##### ○産科について

あきらめないという市長の気持ちはわかるが、病院経営の将来性を考えてほしい。産科が全国的にも減っており、かつ産む人口も減っている。提案ではあるが、近隣市町村も加えて広域での支援体制を構築できないものか。

（村椿市長）

産科や医療全般について話題になっていますが、全市町村で、全部の機能を揃えようとすると無駄であると思っています。医療連携をして、広域にやるというのはその通りだと思います。ただ、人口が4万を超える市で子供を産める施設がないのは県内を見ても珍しいです。どの程度の産科にするかというレベルの問題はあるけど、全くないのは珍しいです。そういう現状を見るとき、何とかならないかと思う気持ちがあります。しかしながら、医療連携は大事ですので、両隣、近隣市町村との連携は考えていきたいと思っています。

### ○魚津市の自治基本条例について

魚津市の条例の最上位にあるもの。そこには開かれた市政を推進すること、地域の独自性を尊重、自主的な活動を促進することとし、真の住民自治を目指すとしている。市民、行政、議会が自らの役割を果たすことでよりよくなっていく。

市長は、よく情報を市民に開示する。その一つがこのようなタウンミーティングだと思う。議会はよく市民の声を聴くとあるが、今は全くなってない。市民ももっと行政、議会に関心を持つように、と私は思っております。

(村椿市長)

自治基本条例の件もごもっともです。その精神でやっていきたいと思えます。

### ○市職員の給与カットについて

市長のお話では、ふるさと納税で職員が頑張ったのでかなり増えてきたとのことでした。住民としては市役所職員の頑張りは大変結構なことであるのに、なぜ、職員、特に若者の給料をカットしなければならなかったのか。これは間違っていると思う。若者が、市のために働こうとして入ったのに、給料カットさせるということは、私はおかしいと思う。今後職員を削減し、人件費を下げることは望ましいかもしれないですが、賃金カットには繋がらないようにはしていただきたいと思えます。

(村椿市長)

ここで若年層職員を給与カットの対象外にしてしまうと、逆に疎外感を感じてしまう、という意見もあり1%のカットとしました。若者だけは意欲がなくならないように何とかしたいという気持ちはあります。来年以降はまだわからないが、ご指摘を踏まえて検討したいと思えます。

### ○施設の利活用について

施設の利用率について低いとのことだが、高齢者の利用はあり、そこに行くことが生きがいになっている。カラーリングへの支援も感謝している。

この施設（農村環境改善センター、加積公民館）の職員に聞くと、使用料が無料だからという理由で市外の利用者が多いと聞く。市内の人が使いたくても使えないことがあるのではないか。使用料の見直しも大事であるが、市外と市内、地元とで差をつけてもいいのではないか。ほかにもそうしているところは聞いたことがある。活用しやすいように検討いただければと思えます

(村椿市長)

使用料については、市内、市外で区別している事例があるので、検討したいと思えます。

## ○図書館の役割について

図書館で、魚津大町保育園の創設について調べようとしたとき、わら半紙のようなガリ版の書籍が出てきました。魚津の創設史を作った誰かが作成したものだが、それらの重要性に気付いた誰かが書類にまとめあげたのであり、そんなものが残っていることに感動した。昔の人の誠心誠意が嬉しかった。

重要な書類をまとめ、保管し次の世代に繋げることは市立図書館の大きな役割だと思います。これらの大事な担い手としての図書館職員には「優れ者」になってほしいなと思います。

(村椿市長)

県内でも魚津図書館の利用者はN o 2、3だったかと思います。機能面も高いので、市民の学習の場などとして活用していきたいと思っています。応援ありがとうございます。

## ○企業誘致などについて

市長の話を聞いていると先行きが暗い。使用料の値上げとか、削減とか、少子化高齢化など。ここはひとつ前向きな話をしてほしい。市長の一丁目一番地である公約の婦人科や企業の誘致など、誘致ができれば雇用が増え、財源も増える。

(村椿市長)

まず、足元をしっかりとしましようという話をさせていただきました。足元をしっかりとさせたうえで、色々なことを進めていきたいと思っています。

## ◆「魚津市総合計画の策定」について

### ○清流小学校前の道路整備について

清流小学校前の道路について、現在は子供たちが安心して通学できる環境ではないと思います。大型バスやスクールバスが乗り入れできるような手立てについて今後の見通しをお聞かせいただきたい。

(村椿市長)

子どもの安全対策は何物にも代え難い重要課題です。市としてもバスが入り込めるように整備したいと思っています。引き続き関係者や地元の方と協議を続けていきます。

(産業建設部長)

学校前の通学路の件については、信号から学校の方へ下がる道は狭く、市でも改善したいと思っております。関係者との交渉も粘り強くいきたいと思っています。学校側面の富山側の道も拡幅したいと思いますが、まだ、接触できない県外の関係者もいます。解決しなければならない課題がたくさんありますが、市も頑張っていきたいと思っておりますので皆様のご協力よろしくお願ひします。

## ○労災病院横の敷地の今後の利用計画について

労災病院横の敷地について、当初の土地取得時の利用計画とは変わってきていますので、今後の利用計画、その見通しをお聞かせいただきたい。

(村椿市長)

労災病院横の空地の件は、市全体にとってどう使えばいいか慎重に考えていきたいと思っていますので、少し時間をいただきたいと思っています。

## ○吉島市営住宅跡地について

吉島市営住宅跡地の早期整備と通学路整備の今後について伺いたい。

(村椿市長)

吉島住宅跡地の通学路整備は、宅地造成に合わせてやっていきたいと考えていますが、この後のスケジュールについては、現在検討しているところです。想いとしてはできるだけ早期にと思っています。

## ○公民館のコミュニティセンター化について

公民館をコミュニティセンター化すると地域協働課から伺ったが、それをすることでどんなメリットがあるのか、なぜ公民館のままではだめなのか、今後の地域づくりに関係していると思いますが、コミュニティセンター化することで今までの生涯学習などが蔑ろにならないか心配しています。また、まちづくり交付金や補助金などが減ってしまうのではないかと心配していますので、その点も絡めてお聞かせいただきたいと思います。

(村椿市長)

公民館のコミュニティセンター化は、市がそうしてほしいというよりは、むしろ地域がそういう利用をして活発化させたいという想いを聞いていますので、市はそういった意味で環境を整えます。無理やりやってほしいという意味ではないのでそこは誤解しないでいただきたいと思っています。

(企画総務部長)

公民館には、引き続き公民館事業をやっていただきたいと思っています。現在の公民館は、営利活動は一切禁止されています。それを行うために、射水市や富山市のように、コミュニティセンター化してはどうかという話です。地区で収益が上がれば、それは自主財源となります。片貝地区でモデル的に行いますが、加積地区ではどのような方法がいいか、地区と十分に話し、寄り添った形で行いたいと思います。

## ○清流小学校の駐車場整備について

清流小学校の駐車場整備について、今年中なのか、今年度中なのか教えてほしい。またどのような仕上がりなのか教えてほしい。またやり方など、地域振興会なりに相談してほしいと思います。

(教育長)

用地取得した半分の土地は仮駐車場としましたが、残り半分もはやく駐車場に整備したいと思っています。しかしながら、ただアスファルトを敷くような完全な駐車場にしてしまうことは、グランド拡張の問題との兼ね合いで無駄な工事になる可能性があり、すぐにはできないと思いますが、早めに整備したいとは常々思っています。

## ○日本カーバイド跡の広大な敷地の利用について

日本カーバイド跡の広大な敷地の利用について、どう考えているか。

(村椿市長)

日本カーバイド跡の利用は市の抱えている大きな課題です。現在、先方の上層部と定期的に協議をしています。建物を建てるのは難しいかもしれないので面的利用を目指したい。

市の発展のために重要な場所だと思います。今後も協議をしていきたいと思っています。

#### ○中央通りのシャッターアートについて

中央通りのシャッターアートで観光客が増えたのか。

(村椿市長)

中央通りのシャッターアートには、設置した当時は若者がたくさん来ました。

#### ○自然災害対策について

自然災害対策について質問したい。9月にハザードマップが配布された。聞いた話では、高速の下あたりに大雨の際、かなり水がたまった。市としてどのような見解か。

(村椿市長)

まず、市として、ハザードマップを配っただけでは駄目であると考えています。例えば、大雨の際に、この地域ではどのように雨が流れるのかなどを地区の人と共有しなければならないと思っています。もちろん時間はかかりますが、ハザードマップを題材として、地区と市職員とで災害について考えていきたいと思っています。

#### ○大学女子野球について

今年はラグビーの世界カップで盛り上がりました。魚津ではマドンナたちの甲子園が開催されています。知人の娘が大学女子野球で魚津に来たが、その縁でその親御さんも今年魚津を訪れました。そんなことで訪れる人を増やすのであれば、一地区一大学を応援、例えば校歌を歌うなどして、楽しんでもらえれば観光客を呼び込めると思う。

(村椿市長)

ありがとうございます。そんな提案はすごく嬉しいです。ラグビーの世界カップでは国歌を歌って盛り上げたことが報道されていました。

最近の言葉でいうと関係人口づくりといいますが、地域の特性と合わせてやっていき地域の活性化につなげたいと思います。